

Ⅱ 畜産公共事業

1 方針

平成23年度に計画が樹立され、平成24年度から事業を開始した熊本南部地区（八代市、氷川町、球磨村）について、引き続き草地造成改良や施設整備等の事業を実施する。

熊本南部地区は県内最大の水田地帯を擁しており、稲の飼料利用の進展、拡大に伴い畜産経営への自給飼料供給基地として年々その重要性が高まっている。また、地区内の山間部においては、遊休化した農地の畜産的な利活用が求められている。

このため、水田地帯における自給飼料生産基盤の機能強化と山間部における遊休化した農地の利活用を進めるため、関係機関と連携を取りながら必要な施設整備等を行うことにより畜産と耕種の有機的な連携による畜産経営の安定、強化に取り組む。

【事業の概要】

事業名	地区名	関係市町村	事業実施期間	総事業費 (千円)	26年度事業費 (千円)
農業競争力強化 基盤整備事業	熊本南部	八代市 氷川町 球磨村	平成24年 ～ 平成27年	990,000	227,980

注1) 事業費は、平成25年10月末の数値

2) 総事業費は、付帯事務費及び建設利息を含まない。

3) 25年度事業費は、建設利息までを含む。

(補助率)	国庫補助金	100分の50以内（工事費：測量試験費）
	県補助金	100分の10以内（工事費：測量試験費） 100分の60以内（工事雑費：一般管理費） 100分の50以内（付帯事務費）

2 事業内容

(1) 事業費総括表

(単位：千円)

事業名	地区名	H26年度	H25年度	増減
農業競争力強化 基盤整備事業	熊本 南部	227,980	252,497	△ 24,517

(2) 熊本南部地区事業計画（平成 26 年度）

区 分		事業量	事業費(千円)	備 考
基本施設	草地造成改良	ha	16.6	10,970
	飼料畑整備改良	〃	0.3	1,000
	小 計			11,970
農業用施設	畜舎整備	箇所	1	39,000
	家畜保護施設	〃	1	8,530
	飼肥料庫整備	〃	1	15,000
	家畜排泄物処理施設	〃	4	129,300
	小 計			191,830
測量試験費			2,200	
工事雑費			4,120	
一般管理費・附带事務費等			17,180	
建設利息			680	
総 計			227,980	